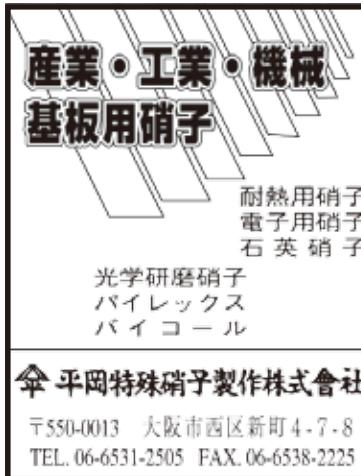




〒584-0078
大阪府富田林市加太2-7-7
TEL/FAX: 072-368-3135
E-mail: user@ut-net.jp <https://ut-net.jp/>

令和6年1月14日発行(第261号)毎月5日発行(特別号)
年間購読料6,000円発行所株式会社ユーザー通信社発行人植村和人



産業・工業・機械
基板用硝子
耐熱用硝子
電子用硝子
石英硝子
光学研磨硝子
バイレックス
バイコール
平岡特殊硝子製作株式会社
〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8
TEL. 06-6531-2505 FAX. 06-6538-2225

まずは、昨年度の当工
業会の生産額は、約48
00億円と一昨年度を
下回りました。中国経済
の鈍化とロシアのウクラ
イナへの軍事進攻、また

より、別の部品や、新
たに主力となる被削材
にシフトすることによっ
て、次世代の工具需要が
見いだされる事を期待
し、5000億円の目標
を挙げさせていただき
ます。

次に、5月に大阪で開
催されます、世界切削工
具会議(WCTC)を成功
裏に收める事です。今回
のWCTCでは、各国、各
エリヤでの工具生産額を
事となり、日本国内だけ
ではなく、海外に需要
があることが明確にな
ると思ひます。その他に
は会員会社の皆様の世
界的な立ち位置が見え
ます。

おりません。
これまで、今年の7月前半
を目処に新紙幣が發行
されます。1万円札の沢
澤栄一、5千円札の津田
梅子、千円札の北里柴三
郎が新たに登場します。
この3名に共通する事と
しましては、3名とも海
外留学経験者です。沢沢
栄一はフランスに留学
しました。3名とも海

す。

あります。我々はその中
でどの様に生き抜いてい
くのか、どの様なワーク
フローで変わっていく時代で
あります。それでもその大
転換期にあって、各委員会
員の皆様には、国際委員
員会が提案しております
のであります。我々はその中
でどの様に生き抜いてい
くのか、それに応じた
工具や、加工法はどんな
もののが出てくるのか、私
自身、非常に楽しみにして
おりますし、工業会と
してもその大転換期に
対して、各委員会を通じ
て、後押しできるように
なりました。

あります。

ます。

ます。



目標は「WCTC日本開催の成功」と「生産額5千億円の達成」



日本機械工具工業会
会長 五島 康

2024年の新春を迎
え、謹んでお慶び申し上
げます。平素から、関係
各位のご支援ご協力に
対し、心から感謝申し上
げます。

そこで、2024年の
目標としては、ま
ず、生産額5000億円
の達成です。EV化が進
む中、工具需要も減少し
ていることは確かであります。
困難であることは承知
しておりますが、EV化
により、別の部品や、新
たに主力となる被削材
にシフトすることによっ
て、次世代の工具需要が
見いだされる事を期待
し、5000億円の目標
を挙げさせていただき
ます。

次に、5月に大阪で開
催されます、世界切削工
具会議(WCTC)を成功
裏に收める事です。今回
のWCTCでは、各国、各
エリヤでの工具生産額を
事となり、日本国内だけ
ではなく、海外に需要
があることが明確にな
ると思ひます。その他に
は会員会社の皆様の世
界的な立ち位置が見え
ます。

ております。冒頭にも申し上
げましたが、ガソリン車
からEV化へ、また、DX
「激動」の年と言われて
います。冒頭にも申し上
げましたが、ガソリン車
からEV化へ、また、DX
等、主に製造業での働き
方や、製造業での働き
期、社会が急速なスピ
ードで変わっていく時代で
あります。それでもその大
転換期にあって、各委員会
員の皆様には、国際委員
員会が提案しております
のであります。我々はその中
でどの様に生き抜いてい
くのか、どの様なワーク
フローで変わっていく時代で
あります。それでもその大
転換期にあって、各委員会
員の皆様には、国際委員
員会が提案しております
のであります。我々はその中
でどの様に生き抜いてい
くのか、それに応じた
工具や、加工法はどんな
もののが出てくるのか、私
自身、非常に楽しみにして
おりますし、工業会と
してもその大転換期に
対して、各委員会を通じ
て、後押しできるように
なりました。

ます。

ます。

ます。

ます。

ます。

ます。

CoroCut® 2

高い安全性と汎用性を誇る
突切り・溝入れ工具





代表取締役社長 山本 雅広
サンズビック

2024年の新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。2023年は、サンドビックグループによって成長の機会を獲得し、顧客サービスの改善、アジアの他の市場との協力による相乗効果の増大、2024年前半の本格稼働へと目指し、日本への投資と新設することを決め、サンドビックコロマント・センター(名古屋)が本格稼働へ。

2024年 年頭所感



代表取締役社長 中山 哲也
トラスコ中山

毎日の仕事の中で「決断」はしているのだろうか。「決断」しなくとも、マニユアルがあつたり、上司や先輩に聞けば、シンセツ・ティネイに教えてくれたり、「決断」しなくても何の不自由もなく仕事を進んでいるのだろう。「聞くチカラ」をP.R.する政治家もいるが、本当に必要なチカラは「決断するチ

年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、長引くウクライナ紛争や緊迫する中東情勢など、地政学リスクが高まり、歴史的な円安は原材料を高騰させ、私たちを取り巻く国内外の事業環境は大きな影響を受けました。し



執行役員 岸田 貢司
代表取締役社長

かし、本年はインバウンド消費やインフラ投資、半導体産業復調などから設備投資の大幅回復が期待されます。こうした中、当社は本年の経営スローガンを、「私は現場で、だわりに進果敢に挑戦し」ともに、未来を切拓こう」としまし

私たちこそ情報的有效利用しつつも、今まで原点に立ち戻り、現場を大切にした取り組みが必要と考えます。当社は「現場目線」を正しくして、進取果敢に活動し、できるようになりました。

『私たちは 現場にこだわり 進取果敢に挑戦し ともに、未来を切拓』

皆さまと「ともに」明るい未来を切拓していく所存でございます。本年は、中期経営計画「ROSSING YAMAZEN 2024の最終年度を迎えます。当社のパートナーであります。ある「ともに、未来を切拓く」と、2030年のありたい姿を示す企業ビジョン「世界のものづくりと豊かな暮らしをリードする」をメインマストと羅針盤として、保有するする全ての機能を申上げます。

「CROSSING」させ、新たな価値を創造してまいります。

皆さまの本年益々の健康

勝ご隆盛を心よりお祈り

申上げます。

砥粒加工学会 3月1日 研究会開催 「硬脆材料の平坦化・平滑化技術」

砥粒加工学会 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会による、第113回研究会が、「硬脆材料の平坦化・平滑化技術～半導体素材・電子デバイス素材・光学素材の平面加工～」と題し、3月1日(金)13時～17時に実施される(17時10分～技術交流会)。開催方式は、日本大学理工学部駿河台キャンパス(東京・御茶水)での対面、またはWebによるハイブリッド形式。

△13時5分～講演1「硬脆材料の超平滑化加工のた

いつまでも 「昭和」思考は 続かない。

新しい力は新しいやり方で力を發揮する。

勢いある新世代の力をオールドパワーがしっかり支えて

次世代に引き継いでいく。

エーレックは、人生100年時代を見据えた

人材の価値提案を行っています。

【労働者派遣事業】

御社のニーズを汲み取り、最適な人材を派遣

【フィールドメンテナンス事業】

家電・OA機器のメンテナンスサービスを提供



【労働者派遣事業 アウトソーシング事業】 株式会社エーレック

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-8-33 日宝新大阪第2ビル 3階

TEL:06-6392-8851 FAX:06-6392-8853

本社 / 大阪 支店 / 名古屋・千葉

エーレック <https://www.a-rec.jp>



「Let's Game Change—ステージ2へ繋ぐ重要な1年」


オーエスジー 代表取締役社長 兼 COO 大沢 伸朗

2023年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。世界中でコロナ禍も明け希望に満ちるはずの23年でしたが終わってみれば、新たな戦争も始まり益々複雑に絡み、その動向如何

迷を極めています。当社を取り巻く経営環境も中華圏や日本市場の低迷が長期化し、厳しい状況に置かれています。特に中国に置かれています。特に中国の変調はいくつかの要因があり、それが複雑に絡み、その動向如何

で世界経済に与える影響は益々大きくなっています。中でも自動車産業における新エネルギー車(NEV)の中国国内販売台数が3割を超えてBEVとPHEVの両輪でBYDが急

に軟化の姿勢を打ち出したといえます。そこで、半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。そこで、半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

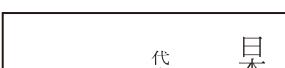
一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

一方で半導体産業も成長を牽引してきたスマホ需要も急速に減少の一途を辿ります。

2024年が
よい一年となりますように

※社名五十音順


AFCジャパン株式会社 代表取締役 大井 智嘉志
 〒141-002 東京都北区田端新町3丁目4-5
 TEL (03) 5692-6600
 FAX (03) 5692-6601


日本ハーデメタル株式会社 代表取締役社長 大野 博巳
 〒241-0033 神奈川県愛甲郡愛川町中津4004
 TEL (046) 2885-0388
 FAX (046) 2885-3136

生産性向上に貢献する製品を市場投入、ソフト開発にも励む


代表取締役社長 生悦住歩

2024年 年頭所感

新年あけましておめでとうございます。昨年の出来事を振り返ってみると、コロナ禍が明け社会経済活動の正常化が進む中、ウクライナ情勢などの地政学リスクの長期化、原材料やエネルギー価格の高騰、イスラエルハマス問題など、依然として先行きが不透明

工具SKSエクストリームにて、お客様の加工改善につながる高能率・高生産性の新製品を市場に投入してまいりました。発売以来、好評いただいております。高送り加工用工具SKSエクストリーム

に07タイプと05タイプの拡張、次世代産業へ挑戦すべく高能率アルミ加工用「エアロチッパー」の発売、さらには耐摩工具分野では、金型加工用切削工具において、お客様の加工改善につながる面取り加工用「Hド1面達」を発売致しました。

市場のみならず、様々な分野で高い評価をいたしました。当社におきましては、金型加工用切削工具において、お客様の加工改善につながる面取り加工用「Hド1面達」を発売致しました。

二〇二四年もお客様の生産性向上に貢献する製品を市場へ投入し、WEBをはじめとしたお客様に満足頂けるためのソフト開発にも力をより多くのお客様に伝

える為、HPの改修に取り組みました。新しいHPでは製品の特長や加工事例を簡単に閲覧ができる、チャットボットを通じてお客様の疑問に速やかにお答えできる仕組みを整えました。

二〇二四年もお客様の生産性向上に貢献する製品を市場へ投入し、WEBをはじめとしたお客様に満足頂けるためのソフト開発にも力をより多くのお客様に伝

えることについて決議した。二〇二四年12月12日開催の取締役会において、ニッコーの破産管財人弁護士との間で同事業の事業譲渡契約を締結することについて決議した。

ニッコーは、主に平面研削盤製造・販売、オーバーホール、各種メンテナンスといった事業を手掛け、工作機械業界から評価を得ている。岡本工作機械グループは「総合砥粒加工機メーカー」としてのさらなる発展に向けて、ニッコーの設備を含む同事業を譲り受けた。本社土地、本社工場および機械装置等の有形固定資産、ソフトウェア等の無形固定資産、棚卸資産、負債の譲受はな

い。

今後、岡本工作機械グループは、販路拡大・サービス体制の強化による収益化を図るとともに、中長

期的には、新会社を含むグループ各社との多面的なリユーションの展開を目指す。

さて、引き続きDX化、物

流の2024年問題、労働力

人口の不足等、業界として

も社会としても大きな課題となつており、機械工具

企業界もその対応は検討していなければならず、各組

合の会社においても取り組みの強化が必要ではない

かと感じています。全機工連としてもできる限りの情

報発信をしていきたいと思

います。

業界・社会課題への対応、取り組み強化へ情報発信


会長 坂井 俊司

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスも緩和され経済活動はじめ

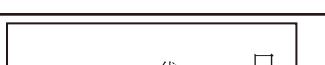
年はOMJ-Cさんが主体となり、大阪において全国機械工具青年部総会を開催しました。10月には全国大会を名古屋で開催し、当社の意識向上といろいろな情報交換を行いました。メ

ンバーさんの会合も以前の

ようになりますが、皆様

の健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

(Naoto Nakamura, President)


日本アイ・ティ・エフ株式会社 代表取締役社長 森口 秀樹
 〒570-2205 京都市南区久世殿城町575番地
 TEL (075) 9311-6040
 FAX (075) 9311-6166


YKT株式会社 代表取締役社長 柳 崇博
 〒101-0051 東京都港区六本木5丁目7番5号
 TEL (03) 3467-1122
 FAX (03) 3465-7990
 www.ykt.co.jp


株式会社タケダキカイ 代表取締役 株式会社タケダキカイ 代表取締役
 〒601-8126 京都府南区上島羽南花町25番地
 (国道1号線久世橋通南入東側)
 TEL (075) 661-1813
 FAX (075) 661-1824


株式会社ヤマシタワーカス 代表取締役 中井 敏文
 〒600-8055 東大阪市柏田本町10番11号
 TEL (06) 6728-0110
 FAX (06) 6727-5150

